

授業科目名	相談援助の理論と方法Ⅰ			科目コード	K1502F04
英文名	Theory & Methods of Social WorkⅠ				
科目区分	子ども育成の相談・援助				
職名	教授	担当教員名	村上 満		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	月曜日 月曜日	時限	5限目 2限目		
開講時期	2年通年	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	4単位		
授業の概要	・人権の尊重、権利擁護、自立支援等の観点を踏まえながら、相談援助（ソーシャルワーク）活動をしていく上での基本的なコミュニケーションや人との円滑な付き合い方等といった信頼関係の形成を図るための基盤となる理論を通して、相談援助の一連の過程（インテークからアフターケアまで）とそれに係る知識と面接技術について理解する。				
キーワード	①社会福祉士	②相談援助	③ソーシャルワーク	④各種アプローチ	⑤
到達目標	①相談援助（ソーシャルワーク）活動について、具体的に説明することができる。（25%）				
	②相談援助の構造と機能について、分かりやすく答えることができる。（25%）				
	③相談援助における展開過程について、系統立てて説明することができる。（25%）				
	④代表的なアプローチについての概要を説明することができる。（25%）				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
				◎	○
ディプロマポリシー	②教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	②子ども育成の理論と実践				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○	○	○	◎		
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
◎	○	○			

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション・相談援助とは① ソーシャルワークの定義について	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第2回	相談援助とは② ソーシャルワークの役割について	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第3回	相談援助の構造と機能① ソーシャルワークの構造について	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第4回	相談援助の構造と機能② ソーシャルワークの機能について	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第5回	相談援助における援助関係① 援助関係の意義について	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第6回	相談援助における援助関係② 援助関係の質と自己覚知	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第7回	相談援助の展開過程① 相談援助のプロセス	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第8回	相談援助の展開過程② ケース発見からインテークまで	
	【予習】	
	【復習】 授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分

第9回	相談援助の展開過程③ 問題把握からアセスメントまで	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第10回	相談援助の展開過程④ 支援目標の設定から支援の計画まで	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第11回	相談援助の展開過程⑤ 支援の実施から経過観察まで	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第12回	相談援助の展開過程⑥ 再アセスメントと支援目標の再設定まで	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第13回	相談援助の展開過程⑦ 支援の終結とアフターケアまで	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第14回	相談援助の展開過程⑧ 予防的対応とサービス開発について	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第15回	前期の振り返りとまとめ これまでの総まとめ	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第16回	相談援助のためのアウトリーチの技術① アウトリーチの意義と目的	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分

第17回	相談援助のためのアウトリーチの技術② アウトリーチの方法と留意点	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第18回	相談援助のための契約の技術① 契約の意義と目的	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第19回	相談援助のための契約の技術② 契約の方法と留意点	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第20回	相談援助のためのアセスメントの技術① アセスメントの特性	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第21回	相談援助のためのアセスメントの技術② アセスメントで得た情報の使い方	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第22回	相談援助のための介入の技術① 介入の意義と目的	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第23回	相談援助のための介入の技術② 介入の方法と留意点	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第24回	相談援助の展開過程における技術① 経過観察、再アセスメントの技術	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分

第25回	相談援助の展開過程における技術② 効果測定、評価とサービス開発の技術	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第26回	相談援助のための面接の技術① 面接の目的と展開	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第27回	相談援助のための面接の技術② 面接におけるコミュニケーション	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第28回	相談援助のための記録の技術① 記録の意義と活用	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第29回	相談援助のための記録の技術② 記録の方法と今後の課題	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第30回	相談援助のための交渉の技術 交渉の意義とプレゼンテーション	
	【予習】	
	【復習】授業内容を振り返り、自身の課題を整理する	30分
第31回	期末試験	
	【予習】期末試験に向けての内容理解	180分
	【復習】	
第32回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標項目 1～4 は、毎回の小プリントと期末試験(80%)で評価する。 態度・出席カードの記述内容等で評価する。(20%) なお、評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。 ①人間性：20% ②社会性：30% ③専門性：50%			受講
使用資料 ＜テキスト＞	『相談援助の理論と方法Ⅰ』社会福祉士養成講座編集委員会（中央法規）	使用資料 ＜参考図書＞	ミネルヴァ書房編集部編『社会福祉小六法』ミネルヴァ書房	
授業外学修等	上記時間外においても、予習、復習、準備等に積極的に取り組むこと。 毎回講義の開始時に、振り返りのための復習課題を課す。 児童・障害者・高齢者・ひとり親・生活保護・地域福祉など、日々の新聞・テレビなどに注目しておくこと。			
授業外質問方法	オフィスアワーに研究室を訪問するか、メール(murakami@tuins.ac.jp)で質問してください。			
オフィス・アワー	木曜・3限 E709村上研究室			